

Mandolin Concert

13th 山梨大学マンドリンクラブ

1975年10月18日(土) 県民会館大ホール

後援 山梨大学工学部学友会

協賛 山梨日日新聞社・山梨放送

◇ あいさつ ◇

山々も四季の移り変わりを見せはじめの今日この頃、ここに第13回定期演奏会を開催するに至りました。私達のクラブは15年前、数名の先輩に創立されて以来、良き師、良き先輩に恵まれて、マンドリン音楽の普及発展に努力してまいりました。日頃の練習を通じてクラブのあるべき姿を模索しつつ、さまざまな試行錯誤を繰り返しながらそこに生じる葛藤や障害を、共に音楽を追求する若い情熱で乗り越えてまいりました。

最後に常に日頃から献身的な御指導及び御協力をして下さっている比留間先生、飯島先生をはじめ、諸先生方、先輩の方々、大学当局学友会、並びに関係各位に心から御礼申し上げます。

山梨大学マンドリンクラブ部長 斉藤 充弘

◇ 第13回定期演奏会によせて ◇

比留間マンドリン研究所 比留間きぬ子

恒例の夏の合宿が今年も和やかな中にもモーレツに行なわれた。去年までの懐かしい顔、今年の新顔、加うるにM・C・結婚とも思いき御夫妻とお嬢ちゃん。そして現役時代の思い出に引かれて京阪神より馳せ参じた先輩方など……何とも心嬉しいことである。

今回は山梨大学M・C育ての親とも申すべき方であり、且て私の貴重な門下生の一人であった飯島国男氏とはたった一日の逢瀬であったが、氏の指揮、指導ぶりは懇切丁寧であり、曲の細部に亘ってその説明を惜しまれなかったことにはいつもながら敬意を表した。

プログラムの中には「二つのマンドリンの為の協奏曲」が組まれているが、二人のソロパートもなかなか達者であり期待される。この曲を演奏曲目に載せることは貴録の一つにもなるであろう。因みに本邦最初の演奏とレコードは私と門下生の越智 敬（在西湖）君であり大学のM・Cにては神戸商科大学M・Cである。

ともかく年々技術が調って行く事は御同慶の至りであるし大いに精進努力してほしい。

定期演奏会の成功と盛會を祈りつつペンをおく。

昭和50年 中秋 城山にて

山梨大学マンドリンクラブ顧問 牧野 洋

マンドリンの音色は甘くロマンチックである。テレビでも、その音がバックに流れる時には場面はメロドラマと相場が決まっている。

だが、これにギターが加わり、マンドリンオーケストラとなると少し様子が違って来る。音に厚味が増し、フォルティッシモではさながらプラスバンドの咆哮を聞いているようだ。

今回の演奏会がメロドラマになるのか、それともプラスバンドの咆哮になるのかは分らないけれども、（おそらく、その両方であろうけれども）、一年間の練習の成果がどのような音楽となって生れてくるかを楽しみにしている。

◇ 紹 介 ◇

比留間きぬ子

我が国マンドリン界の最高権威者で、東京に「比留間マンドリン音楽学院」を開いておられ、兵庫県にも教室をもたれて関西の人々への指導にもつくされております。又一方、ラジオ、テレビ、映画音楽など非常に多方面に御活躍中です。

先生はマンドリンという可憐な楽器に私達が深い理解と愛情をよせるよう常に教示されます。先生は山梨大学マンドリンクラブ常任指揮者飯島国雄氏の師にあたり、我がクラブを御指導下さっております。

飯島 国男

マンドリンを比留間きぬ子、ヴァイオリン及びヴィオラを福井直弘、チェロを中島方、指揮を沖不可止に師事。

昭和23年 飯島マンドリン四重奏団結成

昭和26年 飯島弦楽四重奏団結成

昭和30年2月 JOKG管弦楽団設立、常任指揮者となる

4月 NHKオーディションに合格

10月 松竹映画「新婚白書」の音楽担当

12月 オペラ「手古奈」上演、編曲並に指揮

昭和31年 労音の招きに全国を演奏旅行

昭和32年 山梨県全域の音楽団体を統合、横の連結機関として山梨音楽文化連盟が結成され、理事長に就任

オペラ「鷹の泉」上演。編曲並に指揮。

比留間マンドリンアンサンブルの客員として、ラジオ、テレビ、レコード等に活躍していたが、現在は山梨県下のプレクトラム音楽普及並に指揮に尽力している。

（日本マンドリン連盟関東支部委員 日本弦楽指導者協会会員）

甲府市朝日通り

古 屋 眼 科 医 院
古 屋 コ ン タ ク ト レ ン ズ 研 究 所

TEL (52) 3305

PROGRAM

I MANDOLIN ORCHSETRA

指揮 河西邦人

黎明序曲.....鈴木静一
失なわれた都.....鈴木静一

II MANDOLIN ENSEMBLE

指揮 河西邦人

L'estro Armonico A. Vivaldi

〔調和の靈感 作品第3番 ト長調〕

Sollist 小林和美

Konzert in G-Dur für 2 Solo-Mandolinen und Zupforchester

〔2つのマンドリンの為の協奏曲 ト長調〕 A. Vivaldi/G G.F. Behrend

Sollist 神崎兼次

竹内章

III MANDOLIN ORCHESTRA

指揮 飯島国男

IL RE PASTORE <Ouverture> Mozart

—Opera Posthume de Mozart—

〔羊飼いの王様〕

Festa di Nozze.....G. Manente/中野二郎

〔華燭の祭典〕

Die Große Stunde Op.18 K. Wölki

〔大いなる時〕

曲目解説

黎明序曲

鈴木静一作曲

「山の印象」「人魚」に次いで第3番目に作曲されて、大正15年10月東京プレクトラムソサエティで初演されたもの。当時漸く隆盛期を迎えんとした日本マンドリン界を祝福して作られた。1966年に手を加えられ、木管（フルート、オーボエ、クラリネット）が加わっている。その後も数々の作品が作られているが、序曲と名の付くものは此の他に、「祝典序曲」、「悲愴序曲」「受難のミサ」がある。鈴木先生の作品としては、序曲形式は珍しい部類に属する。

曲の内容は7小節の荘重なリズムに次いで軽快なメロディーが続き、17小節の後、更に活気あるアレグロに入る。楽しいメロディーが流れ、又各パートがよく活かされ、一般作品の序曲とは些か感じが違い、劇的効果を挙げている。

失なわれた都

鈴木静一作曲

この曲は「廃墟に立つ」「過去追想」「行列」「蒙古軍船の襲来」「終曲」の5つの部分から成り立っており、それぞれに鈴木静一独自のニュアンスを漂わせている。フルート、ホルン等の管楽器の扱い方も彼独自のもので、効果をあげていて、絵画的要素も発揮されている。

「青い夏草の中にいくつもの礎石が散らばっていた。その配置からは、壮麗な建造物が堂々軒をそばだてていたことが読みとられる。

この遺跡<都府楼>の名称からの印象では、此处を中心にしてくり抜かれていた<都>のたたずまいである。栄を通じて流れこんでいた外来文化がこの<都府楼>を彩っていたと謂う。

では、そこでどんな生活が営まれていたのでしょうか。此处は1300年以前から大陸に向けて開いた日本の玄関であった。かつては多くの遣唐使や留学生を唐に送り出し、優れた先進文化を迎え入れ、ある時は新羅—高麗に向け度々軍船を送り出したと謂う。

回想は菅原道真の悲劇を織りませ、果てしなくも広がる。しかし礎石は何も語らない。ただ夏草に埋もれ、とりつくしまもない沈黙に沈んでいる。”

調和の靈感

A. ヴィヴァルディ 作曲

アントニオ・ヴィヴァルディ（1675ベニス—1741ウィーン）の作品3番をなす協奏曲集には「L'Estro Armonico」（調和の靈感）なる標題がつけられて居り、1712年出版された。この曲集によって、彼の名は永遠不朽のものになったのである。

第一楽章は、音階的に下降するモチーフと、上下する分散和音のモチーフから成る主題によって、力強く開始される。この主題はトゥッテ部分の重要な構成要素となっている。

第二楽章は、同じ和音を連打するトゥッテとそれらのトゥッテをつなぎ合わせるマンドリンのソロとが、ほとんど規則的に交代する形で進められる。

終楽章は舞曲形式で、短い前半とこれに数倍する長い後半とから成る。トゥッテとソロが交代を見せるコンチェルトの様式は、後半になってからはじめて導入される。

2つのマンドリンのための協奏曲 ト長調

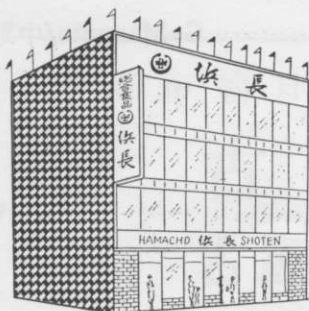
A. ヴィヴァルディ 作曲

G. ベーレント 編曲

アントニオ・ヴィヴァルディは尽きることのない想像力をもって、音楽的感動と共に楽器の響きや色合いの新しい手法を絶えず探究し続け、演奏技法に工夫を加えたことは、彼の偉大さを物語っている。

「2つのマンドリンのための協奏曲」の原曲は、合奏がオリジナルのヴァイオリン・オーケストラであり、ソロは第一ソロ第二ソロ二人のマンドリンである。今回演奏するのは原曲をドイツの若きギタリスト、ジークフリート・ベーレントによってマンドリン系に編曲されたものである。

三楽章形式のバロック音楽の典型的なもので、速い楽章での、きびきびしたマンドリンの特性を生かした曲想と、緩徐楽章での抒情的で歌うような曲想は対照的である。繊細なマンドリンの、イタリア風の健康的で甘美な音色は、明るい陽光に照らされているような淡い陶酔に誘ってくれる。



甲府市中央卸市場
促成野菜妻物・ピン・かんずめ



本店 甲府市中央1丁目18-4 TEL (甲府) (33) 0208-9
市場 甲府市国母6丁目6-11 TEL (甲市) (28) 1625

羊飼いの王様

モーツァルト 作曲

歌劇「羊飼いの王様」は、1775年モーツァルトが19才の時、彼の生まれ故郷ザルツブルグで、マリー・アントワネットの弟マクシミリアン・フランツ大公の歓迎のためにザルツブルグ大司教の命によって作曲されたもので、台本はウィーンの宮廷豪人メタスタシオである。モーツァルト以前に11人の作曲家が作曲している。

今まで、この歌劇全曲はほとんど演奏されていなかったが、本年になってパスフよりこの全曲レコードが初めて発売された。

このオペラの中で最も美しいのは、第2幕の主人公で羊飼いの（実は王子）アミンタが恋人のエリーザへの変わらぬ心を歌う。「私が愛するならいつまでも変わるまい」というアリアとこの序曲で、これはいかにもモーツァルトらしいロココ風な軽快で優雅な曲である。

華燭の祭典

G. マネンテ 作曲 中野二郎 編曲

マネンテは1867年、イタリアのサンニオのモルコーネに生まれ、1941年ローマに逝いた作曲家である。1896年に処女作、吹奏楽「交響的間奏曲」、序曲「今と昔」を発表、1903年に幻想曲「華燭の祭典」が発表され、ボルゾリーニ、チュエリ、ウォルフ、フェラーリ等の賞讃を得た。

この曲は第一楽章 (Allegro con brig) 華麗なる迫力、まず最初の不完全小節の一音、それに続くリズムカルなシンコペーション、第一楽章の魅力はこの8小節に凝集して圧倒的に我々を打つ。第二楽章 (Andante Religioso) 荘重、静かに重々しく曲は始まる。マンドラの二重奏が8小節にわたって奏され、徐々に気分が盛り上がる。そしてついに宗教的感動にまで達する。華燭の典も最高潮である。第三楽章は曲想、調子ともめまぐるしく変わり、テクニックも高度なものが要求される。興奮の頂点は第一楽章の主題の再現となって表われ、曲は最後のヴィヴァーチシモで堂々と終わる。この曲には、いままでの曲には無かった新しい魅力を感じる。それは何よりも聞くもの奏くものを楽しませるおもしろさ、いわゆる演奏効果の大きさが我々をひきつけるからであろう。この曲はマンドリン合奏で形では1966年に初演されている。

大いなる時

K. ヴェルキ

Konrad Wölki は、1904年に生まれた現代の作曲家で、彼の作品は日本人に親しまれている。1939年からは音楽教師委員会にあり、そして1948年以来ベルリンの国民音楽校主事として活躍している。

本曲は「マンドリン・オーケストラのための祭典作品」という副題がついていて、序曲の形式をもったファンタスティックな内容を持っている。力強く、凝縮された主題がアダージョで示され、このリズムが曲全体を通して何度となく現われ、凝縮力を持っている。セロの三連符に続いてアレグロに入ると、軽快なメロディーが弾みのいいギターに乗って現われ、次にギターの三連符を含むリズムが、全合奏で力強く奏され、マエストロへと突入し、荘重なうちに曲は終る。

楽器編成はレギュラー・マンドリン・オーケストラの外にフルート(I)、オーボエ(I)、クラリネット(II)、ファゴット(I)、ホルン(II)、トランペットB、A(II)、トロンボーン(I)、ティンパニー、打楽器を加えた大規模なものになっている。

彼の最も円熟期に発表され、その構成の素晴らしさと、低音の動きにのった豪壮華麗なメロディーとで、当時大好評を博した作品である。

入 院 応 需

橘 田 耳 鼻 咽 喉 科

院長 橘 田 豊 雄

甲府市中央二丁目12の28 TEL (37) 3387~8

YAMANASHI UNIV. MANDOLIN CLUB MEMBER

常任指揮者 飯島 国男
正指揮者 河西 邦人
副指揮者 米倉 淳博
コンサートマスター 神崎 兼次

◇ 部員紹介 ◇

1st Mandolin

◎神崎 兼次 (山口・工3)
古屋志津子 (山梨・教3)
秋山 明美 (山梨・教4)
竹内 章 (静岡・工4)
藤本 均 (東京・工4)
小西多恵子 (山梨・教2)
坂本 慶太 (山梨・教2)
羽中田豊子 (山梨・教2)
坂本 祐二 (山梨・教1)
中川 京子 (山梨・教1)
古屋 敦子 (山梨・教1)

2nd Mandolin

◎小林 和美 (山梨・教3)
雨宮登志子 (山梨・教3)
今泉美美子 (山梨・教3)
金丸 恭子 (山梨・教3)
田牧 圭二 (神奈川・工4)
日向 菊夫 (山梨・工4)
深沢 京子 (山梨・教4)
三浦 一美 (山梨・教4)
宮沢 伸治 (山梨・工4)
井上 順子 (山梨・教2)
名取 光江 (山梨・教2)
早川 香子 (山梨・工2)
深沢やよみ (山梨・教2)

3rd Mandolin

◎雨宮登志子 (山梨・教3)
金丸 恭子 (山梨・教3)
早川 香子 (山梨・工2)
相原ひろみ (山梨・教1)
赤尾 幸子 (福井・教1)
梶原由美子 (山梨・教1)
田頭 明 (広島・工1)
藤巻 妙子 (山梨・教1)
藤森 睦美 (山梨・教1)

Mandola

◎坂牧 久哉 (静岡・工3)
朝比奈恵美 (山梨・教3)
坂田 久行 (熊本・工4)
大竹ますみ (山梨・教4)
伊東 直子 (山梨・教2)
黒川正千代 (香川・工2)

Mando Cello

◎小島 昭一 (愛知・工4)
新崎 彦則 (沖縄・工4)
安倍 昭敏 (岐阜・工2)
飯島 徹 (島根・大学院1)

Flute ◎小嶋 英次 (東京・工1)

Oboe *中条 博 (新潟・工4)

Clarinet *相羽聡 (静岡・教4)

Faggot *梶原 英樹 (島根・工4)

Horn *具志 勝彦 (沖縄・工4)

*卓武夫 (山梨・工4)

寝具製造 貸布団

大関わた有限公司

甲府市城東三丁目16-16 TEL (35) 6288 代



「美味」

ビーフステーキ・各種バーベキュー好評です。

※ 御会合・パーティなど申し受けております

営業時間 11:30 ~ 9:00

休日 毎月 月曜日

※ 勤労青年センターに「カバリエ」も御座居ます。

cavalier
Restaurant **カバリエ**

山梨県甲府市中央一丁目6-6
(丸忠ビル二階)

TEL (35) 5151

部	長	齊	藤	充	弘
副	部	坂	牧	久	哉
		雨	宮	登	志
顧	問	牧	野		洋

Guitar

◎齊藤 充弘 (神奈川・工3)
 齊藤 博 (千葉・工4)
 宮地 信雅 (静岡・工4)
 有野 明美 (山梨・教2)
 矢津 洋 (石川・工2)
 米倉 淳博 (兵庫・工2)
 市川 潤子 (山教・教1)
 今福 久幸 (宮城・工1)
 梶 芳久 (千葉・工1)
 関口 毅 (群馬・工1)
 中沢 照美 (東京・工1)
 百川 卓 (山梨・工4)

Contrabass

◎波多野 至 (島根・工3)
 小林誠一郎 (東京・工4)
 橋口 優 (東京・工2)

Percussion Instruments

◎日向 菊夫 (山梨・工4)
 河西 邦人 (山梨・工3)
 坂本 祐二 (山梨・教1)

*賛助出演 山梨大学管弦楽団 ◎各パート首席奏者 以上 61名

■ 編集後記 ■

乏しいクラブの金でパンフを作ることは頭の痛い問題でした。例年に比べ大幅にページ数を減少させ、必要最小限と思われることだけを載せました。つまりパンフの大改革を行なったわけです。しかし思わぬ圧力がかかりました。部員から例年どおり何々を載せろという意見。いつの世でも何か新しいこと、変わったことをしようとする人には反対がつきものようでもあります。より安くをモットーに、テスト勉強もせずに日夜パンフ作りに励んだ人のことも少しは理解して下さい。最後になりましたが、パンフ作製にあたり御協力下さった諸先生方、広告店主の皆様、印刷会社の皆様に心から感謝いたします。

編集・製作………パンフレット係
 坂牧 久哉
 古屋志津子
 齊藤 充弘
 関口 毅
 顧 問………齊藤 博
 印 刷………温故堂印刷K. K.

●優秀さに
 豊かさがプラスされた
 楽器たち………

YAMAKI FORK GUITAR
 Grand Shinano Gut Guitar
 MATANO GUT GUITAR

お求めは……
 音のレポート **イイジマ楽器**
 へどうぞ
 総発売元 **DAION CO., LTD.**

本格派のあなたに有名手工品をお奨めします

河 野 賢	黒 沢 帯三郎	田 村 廣
茶 位 幸 信	俣 野 勝	矢 入 貞 雄
中 出 阪 蔵	松 岡 良 治	マンドリン石川 捷二郎

—— ギター常時500本在庫 お気軽にご試奏下さい ——

1 F ・ レコード&ミュージックテープ ・ 内外管弦打楽器 ・ 楽譜・楽書	2 F ・ ピアノ・エレクトーン ・ オーディオ ・ LMコーナー
--	---

音のレポート **イイジマ楽器**

(ローンをご利用下さい) 甲府オリオン通り TEL (32) 3345 (代)

華麗な音の手工芸品
 よいピアノが生まれる秘密は、
 ひとつひとつの工程にあります。

デアパソソ

◎ 浜楽商事株式会社東京営業所
 東京都渋谷区代々木1-36 (全理連ビル6F)
 電話 (379) 1371
 本社 山梨市寺島町200 TEL (54) 2131 代表
 営業所 東京・大阪・名古屋・福岡・浜松
 山梨代理店 飯島楽器



寿司と御食事の店

伊津美

御会合・無尽会 等御座敷を御利用下さい

朝日通り TEL (52) 5442

甲府市朝日町2丁目19ノ8

魚春

電話 (52) 5931番

中国料理

孔妃園

武田通り(梨大前)

TEL 24-4636



内料理 平屋藍

甲府市朝日二丁目・電(52)5656

(52)0945

Music for the people

ミュージック ショップ

サンリン

甲府市丸の内2-15-14

TEL 0552-24-6226

楽しく学ぶギター教室

生徒募集

◎ギターは独奏、合奏、伴奏に手軽に音楽が楽しめます。

◎当教室では基礎から応用まで正しく丁寧に指導致します。

横森ギター研究所

宝教室 甲府市宝二丁目1の2 TEL 22-4973

伊勢教室 甲府市幸町28の17 TEL 37-4212

コンパの御用命は

良心的な

かどや

へどうぞ

甲府裁判所東

TEL 35-3351(代)

外科・整形外科・胃腸科

レントゲン科・肛門科

やもと 箭本 外科

院長 箭本 巖

甲府市北口三丁目1-1 (YBSの東)

TEL (53) 3532~3